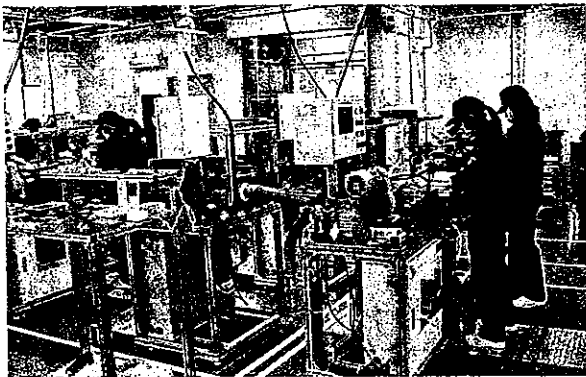


2015年(平成27年)2月3日(火曜日)

# 14年度、12月末で70件

今年1月に竣工した医療機器製造、ユニシスの新工場(北広島市)



## 首都圏からITなど進出 人材・災害リスク分散

# 道内企業立地最高ペース

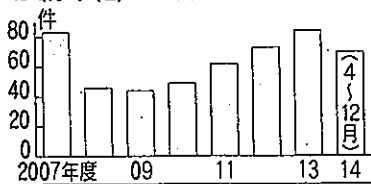
道内への企業立地が好調だ。道庁の調べによると、2014年度の増設を含めた立地件数は12月末現在で70件に上る。残り3カ月も現状ペースを維持すれば、過去最高を記録した前年度の84件超えも視野に入る。首都圏のコールセンターやIT(情報技術)企業が人材確保や自然災害などのリスク分散を目的に進出を加速。食関連でも道産食材を使った商品開発など新たな動きが広がっている。

2014年度に道内への立地を決めた主な企業			
分野	企業名	新增設の内容	場所
食品	斎藤製菓	道産食材を使った菓子の製造工場	千歳市
	宏輝	海藻類を使った機能性成分の開発拠点	函館市
	石屋製菓	菓子の製造工場	北広島市
	山川牧場自然牛乳	乳製品の製造工場	七飯町
製造	デンソー北海道	自動車用高圧センサーの製造ライン	千歳市
	いすゞエンジン製造北海道	新型ディーゼルエンジンの製造ライン	苫小牧市
	アクトシステムズ	電力変換装置の製造工場	函館市
サービス	ビックボイス	システムの開発拠点	札幌市、函館市
	日本コンセントリクス	コールセンターの新増設	札幌市、美唄市
	TMJ	コールセンターの拡張	札幌市
	日本アイビーエム・ソリューション・サービス	システムの開発拠点	札幌市
流通	日本郵便	道央圏の物流拠点	札幌市
	ニチレイ・ロジスティクス北海道	冷蔵倉庫、物流センター	音更町

道庁が統計をとっている07年度以降の立地件数

は08年度にリーマン・ショックの影響で40件台に

道内の企業立地件数は増加基調が続く(注)立地を決定・表明した時期で集計



沈んだものの、11年度以降は回復傾向が続いている。13年度は過去最高の84件に達した。14年度は上期(4~9月)だけで51件と、企業進出の勢いは堅調だ。道庁の中期計画では11~14年度の4年間で計250件を目標に掲げるが、14年12月現在で289件とすでに達成している。首都圏企業が道内進出

を指す大きな理由がリスク分散だ。地震などの災害リスクだけでなく、最近では景気回復に伴って人材不足という新たな経営リスクが浮上。1月に北広島市に新工場を完成させた医療機器製造、ユニシス(東京・台東)の斎藤英也社長は「東京から離れていることと道内の豊富な人材が決め手になった」と明かす。

コールセンターやIT企業の進出も相次ぐ。ベネッセホールディングス傘下のTMJ(東京・新宿)は14年7月と9月に札幌市内の2拠点で計1200平方メートル(315席)を増床した。TMJ北海道拠点の山口泰宣部長は「札幌は他の大都市より人を採用しやすい」と利点を挙げる。実際に道内の14年12月の有効求人倍率は0.92倍と過去最高水準だが、全国平均と比べると大きい。道庁は「北海道の優位性をアピールすることでより多くの企業を呼び込みたい」と(産業振興課)としている。

システム開発の日本アイビーエム・ソリューション・サービス(札幌市)も14年9月に市内に新たな開発拠点を設けた。首都圏で枯渇するIT人材を確保するため、初めて地域限定正社員枠でシステム技術者(SE)を採用。「札幌で働きたい人が多いことに注目した」と(福井素子社長)。

く下回る。